

# 海事FAX短信

VOL. 465 2024. 1.30

日本海事広報協会 出版部

TEL 03-3552-5034

FAX 03-3553-6580

X @kaijipr フォローお願いします!



国民の祝日「海の日」は、海の恩恵に感謝するとともに海洋国日本の繁栄を願う日です。

月1～2回海事関係のイベントや海事関係資料をマスコミや海事関係団体の皆様にご紹介しています。

## 海のイベント情報

### 「によろによろ EXPO～魅惑の Long Body～」

名古屋港水族館では、冬・春の特別展として「によろによろ EXPO～魅惑の Long Body～」を4月7日（日）まで開催中です。かわいい「によろによろ」、もしくはちょっと怖い「によろによろ」など、水中で暮らす「によろによろ生物」を展示し、「によろによろ」な姿を持つ理由や「によろによろ」していても、実は生物によって異なる点があることなどを解説やコラムでお知らせしています。

展示生物は、お馴染みのチンアナゴやヌタウナギから、ハナヒゲウツボ、オオイカリナマコ、コガネチワラスボなど12種類、約60点のボリュームで見応え満点です。

【開催期間】令和6年4月7日（日）まで

【開催時間】9:30～17:30【休館日】月曜日（祝日の場合は翌日）

【入館料】大人2030円／高校生2030円／小・中学生1010円／幼児（4歳以上）500円

【お問合せ】名古屋港水族館 TEL：052-654-7080



### なぎさミュージアム企画展「錦江湾奥の湿地の野鳥たち」

霧島錦江湾国立公園重富海岸自然ふれあい館 なぎさミュージアムでは、企画展「錦江湾奥の湿地の野鳥たち」を3月25日（月）まで開催中です。鹿児島・錦江湾奥には、重富干潟をはじめとする干潟や調整池、ヨシ原などの湿地が広がり、多くの野鳥たちが暮らしています。2022年度以降に確認された野鳥の数は約160種にも及びます。本企画展では、錦江湾奥（始良市～霧島市）の湿地に生息する野鳥や、四季を通じて訪れる渡り鳥たちについて、写真や動画、剥製などで紹介しています。

【開催期間】令和6年3月25日（月）まで

【開催時間】9:00～17:00

【休館日】火曜日（祝日の場合は翌日）【入館料】無料

【お問合せ】なぎさミュージアム TEL：0995-73-3146



### 海の博物館 企画展示「アサクサノリ2 ノリの世界」

千葉県立中央博物館分館 海の博物館では、春の企画展示「アサクサノリ2 ノリの世界」を令和6年2月23日（金・祝）から5月6日（月・休）まで開催します。江戸時代から養殖され、今では絶滅危惧種となっているアサクサノリを中心に、ノリ研究の最前線を紹介します。

【開催期間】令和6年2月23日（金・祝）～5月6日（月・休）まで

【開催時間】9:00～16:30 ※入館は16:00まで【休館日】月曜日（祝日の場合は翌日）

【入館料】一般200円／大・高校生100円／中学生以下・65歳以上無料

【お問合せ】千葉県立中央博物館分館 海の博物館 TEL：0470-76-1133



※イベントは中止になる可能性がありますので、参加の際は各施設にお問合せ下さい。

## 機関誌と海事資料の紹介

<p><b>海運 2024.1 No. 1156</b>                  &lt;特集&gt; 海事産業・展望2024 海運市況/貨物等市況/米中印の経済動向を識者にインタビュー                  日本海運集会所 03-5802-8365</p>	<p><b>UNABARA 2023-2024. 12. 1 No. 672</b>                  &lt;巻頭&gt; 創業140周年 新ステージに向け社長メッセージ                  &lt;特集&gt; 部門別2023年を振り返る&amp;24年の抱負                  商船三井 unabara@molgroup.com</p>
<p><b>海洋 2024 JAN. No. 928</b>                  &lt;インタビュー&gt; 海運界の現状と展望について                  日本船主協会 明珍幸一会長(川崎汽船社長)に聞く                  海洋会 03-6458-8215</p>	<p><b>海上保安新聞 2024年 元日号 第3505号</b>                  &lt;特集&gt; 環境保全紙芝居「うみがめマリンの大冒険」誕生25周年、マレーシアの学校で活用                  海上保安協会 03-3297-7580</p>

## 日本海事広報協会からのお知らせ

### '24 ミス日本「海の日」に有馬佳奈さん選出

「第56回ミス日本コンテスト2024」が令和6年1月22日(月)に開催され、2024ミス日本「海の日」に有馬佳奈さん(22歳、大学生)が選出されました。



小中の子ども時代を鹿児島県・南さつま市で過ごした有馬さんは、地引き網体験をしたり、砂の祭典に参加したりと、海沿い地域ならではの経験を重ねてきました。フェリーに乗って桜島へ行ったこともあるといいます。この先、船舶免許を取得し、ポートで鹿児島の海を走るのが目標とのこと。

今後は、7月の「海の日」を中心に、海洋関連イベントで「海の日」の意義や海洋及び海事産業の周知広報、海の安全啓発活動を行って参ります。

【お問合せ】(公財)日本海事広報協会 事業部  
 担当: 鈴木、岡、東(ひがし) TEL:03-3552-5033

### ジュニア・ SHIPPING ・ ジャーナリスト賞 入賞作品決定



船や港、海運など海事産業をテーマにした小中高生向け新聞コンクール2023年度「ジュニア・SHIPPING・ジャーナリスト賞」の入賞作品がこのほど決定しました。グランプリの「国土交通大臣賞」は1月18日、斉藤鉄夫国土交通大臣が選考を行い、小学生部門、中学生・高校生部門のそれぞれ1作品を決定しました。

応募数は1,307作品(小学生部門817作品、中・高校生部門486作品、チャレンジ部門4作品)に上りました。グランプリ作品や審査員による総評は当会サイトにて公開しています。

【お問合せ】(公財)日本海事広報協会 事業部  
 担当: 鈴木悠樹 TEL:03-3552-5033

<p><b>日本海事広報協会</b>  <b>定期刊行物</b></p>	<p><b>新聞「海上の友」 毎月1日発行</b>                  購読料 1カ月 542円(税込み、送料別)                  お申込み TEL:03-3552-5034</p>	
--	---	--

\* 配信停止またはFAX番号の変更をご希望の場合は、下記にご記入の上、FAX(03-3553-6580)にてお知らせください。

配信停止・誤送信(いずれかに○をつけてください。)

番号変更

社名・団体名 ( )

社名・団体名 ( )

間番号 ( )

変更番号 ( )